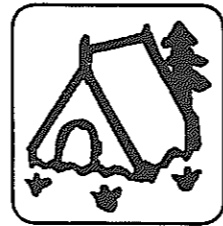


▶教育委員会庁舎(学校教育課・教育相談室) ..... ☎373・3171(代)  
 白根地区理科教育センター) ..... ☎373・3173  
 ▶青年教育センター・社会教育課 ..... ☎373・2800(代)  
 ..... ☎372・6055  
 ▶中央公民館・白根地区公民館 ..... ☎373・3174  
 ▶新飯田地区公民館/374・2001 ▶小林地区公民館/372・3033 ▶鷲巻地区公民館/362・5711  
 ▶茨曾根地区公民館/375・2035 ▶白井地区公民館/373・5018 ▶根岸地区公民館/362・6135  
 ▶庄瀬地区公民館/372・2901 ▶大郷地区公民館/280・2043 ▶大通地区公民館/362・1491

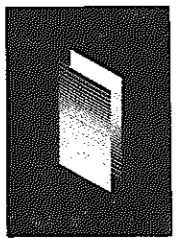


# 公民館・教育 青少年



## 成 希望する人は申し込みを 市外転出者にも 成人手帳を贈ります

今年5月3日(祝)に成人式を迎える皆さんに、記念品として成人手帳を送りました。市外に転出している人でも希望する人は申し込みください。申し込みは家族の人でも構いません。  
 ■対象者 昭和51年4月2日～52年4月1日に生まれた人 ■申込期限 1月31日(金)  
 ■申込先・問い合わせ 中央公民館 ☎373・3174



## 催 青年教育センター 野外活動交歓のついで スキーツアー

教育センターと市青年団体連絡協議会の共催でスキーツアーを計画。現在、参加者を募集中です。希望制のスキースクールも無料で開催します。お問い合わせ申し込みください。  
 ■とき 2月8日(土)～9日(日) 1泊2日 ■ところ 中里スキー場 ■集合 午前7時に青年教育センター前に集合・出発 ■交通手段 大型貸し

切りバス ■定員 40人(先着順)  
 ■参加費 1万1,000円(リフト代、昼食代は除く) ■申し込み 電話かFAXで ■申込先・問い合わせ 青年教育センター ☎373・2800、FAX372・6055

## 催 中央公民館 新春フルーツ アンサンブルコンサート

中央公民館では、市民の皆さんに生の演奏の素晴らしさを味わってもらうと、白根クラシックコンサート実行委員会の後援を受け、フルーツアンサンブルコンサートを開催します。  
 第1部はピッコロからコントラバスフルーツを使ったフルーツ・オーケストラの世界、第2部はマリンバとフルートの競演をお楽しみいただけます。入場は無料です。定員は250人です。お早めに申し込みください。  
 ■期日 3月16日(日) 18時30分開



場、19時開演 ■会場 サルナート吉運堂 ■定員 250人(申し込み多数の場合、抽選) ■申込方法 官製はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、「アンサンブルコンサート希望」と記入し、2月26日(水)必着で白根市中央公民館(〒950-12 白根市大字白根1372)へ。1枚で2人まで記入できます。当選者は入場券の発送をもってかえさせていただきます ■曲目 広瀬量平/ブルトレイン カバレフスキー/ギャロップ スーザ/星条旗よ、永遠なれほか ■問い合わせ 中央公民館 ☎373・3174

## 催 県立青少年研修センター 笑顔の出会い 集まれ!みんな仲良し

昔の遊びやもちつき、さいの神を体験しよう。小学4・5・6年生が対象です。  
 ■とき 1月25日(土)～26日(日) 1泊2日 25日の午後1時から受け付け  
 ■ところ 県立青少年研修センター(巻町越前浜) ■定員 150人 ■参加費 1人3,200円 ■申し込み 1月21日(火)までに、保護者が直接センターへ申し込みください ■問い合わせ 県立青少年研修センター ☎0256・77・2111



### お正月、昔の食べ物

茨曾根地区公民館 子供とお年寄りのついで  
 十一月十三日、茨曾根地区公民館主催の「子供とお年寄りのついで」が、茨曾根小学校で行われました。このついでには、昔の生活に用いられていた「わら」を使って民具を作ったりしながら昔の人の知恵を学び、子供とお年寄りの交流を深めようと毎年行われているもの。同小学校五・六年生が、お年寄りからわらない方などを教わりました。  
 後半では、昔の食生活が紹介され、子供たちはくず米を使った料理「かて飯」やきび団子、塩イワシなどを試食。塩イワシは「しよっぱい」と顔をしかめていたものの、そのほかの料理は「おいしい」と大喜びしていました。お年寄りは「かて飯は小さいころ食べていたもの。昔の食生活を体験する良い機会になったのでは」と話していました。



行動派作家として知られる立松和平さんの講演会が、十一月二十四日、カルチャーセンターで開かれました。これは婦人会

が活動費として積み立てていた一円玉募金を、市民文化のために用いたということから、教育委員会などとの共催で企画されたものです。  
 最近環境保護問題でも積極的に発言している立松さん。「白根の水はおいしいです。こういう環境を大切にしてほしい」と、集まった約三百人の聴衆に呼び掛けました。講演会実行委員長の金子ヒサ子さんは「小さくてもいいから、何かをやりたい。これをステップに継続した運動になってくれれば」と期待を語っていました。



立松和平さん講演会

## うまい白根の水、これからも大切に



小・中学生の子供を持つ親を対象にした「家庭教育学級パートII」がこのほど四回シリーズで開催されました。  
 一回目は、白根一中のマシュー・ハウエル先生が「アメリカの教育と日本の教育」と題して講演しました。日本とアメリカの両国で教員経験のあるハウエル先生は、授業の進め方、給食といった、学校での様子などについて両国の違いをスライドを使って分かりやすく説明。ある参加者は「文化が違うと教育の仕方も違いますが」と驚いていました。

## クリスマスにちなんでケーキ作り



十一月九日、しろね大風と歴史の館で英語スピーチコンテストが開催されました。コンテストは、新津国際交流協会と白根国際交流協会が共催したもので、今年で二回目。参加者の中から十人が特別賞に選ばれ、春休みにアメリカ西海岸でホームステイすることになっています。  
 両市から二十人の中・高校生が出場。参加者は、自分の好きな曲をテーマ曲に登場し、ボランテア活動の体験や将来の夢などをテーマに、自分らしさをアピールしながら堂々と英語でスピーチしていました。

## 教育も文化によつて違うもの

## 自分の考えを英語でスピーチ